

令和4年度事業報告書

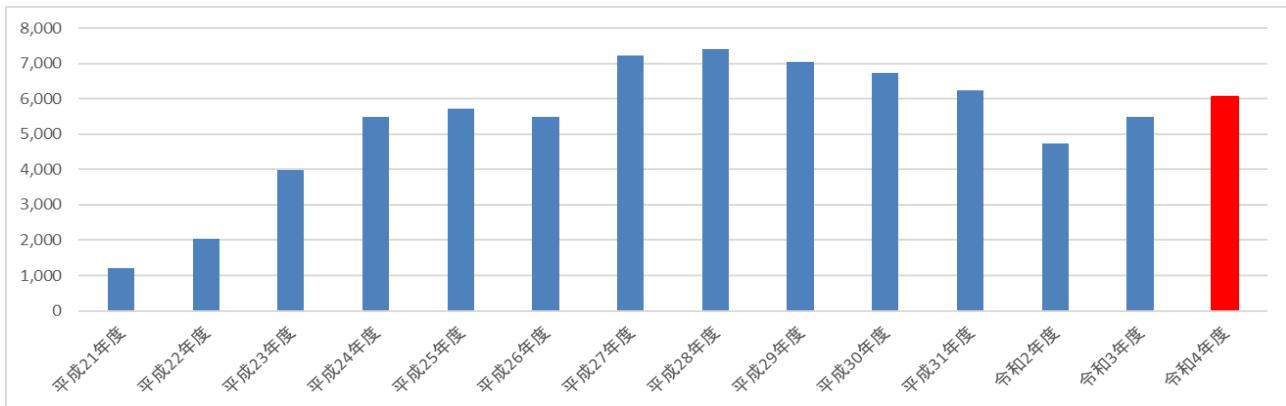
自:令和4年4月1日 至:令和5年3月31日

特定非営利活動法人 唐津環境防災推進機構 KANNE

1 事業の成果

○虹の松原の再生・保全活動は、新型コロナウイルス感染症で登録団体の活動の自粛が続いていたが、令和4年度は感染症以前程度に活動人数や回数が戻ってきた。「Keep Pine Project～虹の松原クリーン大作戦～」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、分散して参加をしていただくために毎月実施し、2,330名の参加を得た。定期的な情報発信、現場で参加者の皆さんに「安心・安全」な活動が提供できた結果である。松原の元気のバロメーターであるキノコ「ショウロ」が採れる量・場所ともに増加したことからも虹の松原の再生・保全活動の推進に寄与できたと言える。

<虹の松原再生・保全活動者の数(人)>



<Keep Pine Project～虹の松原クリーン大作戦～>

令和4年度	令和3年度
12回計画(11回実施、1回雪中止)	5回計画(3回実施、2回コロナ中止)
2,330人参加(平均212人/回)	1,070人参加(平均357人/回)

○休眠預金等活用事業(国民の皆様の休眠預金を原資とした助成金)は、最終年の3年目を迎えた。事業目的「多様なコミュニティ形成による地域の居場所と活躍の場の創出」の実現に向けて、虹の松原で行われる活動に参加した地域の方に、生きがいを感じてもらえたり、居場所を提供ことができた。

2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者的人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
地域環境に関する整備、保全、支援活動に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ●虹の松原再生保全活動 ●休眠預金等活用事業 「多様なコミュニティ形成による地域の居場所と活躍の場の創出」 	<ul style="list-style-type: none"> 通年 通年 	<ul style="list-style-type: none"> 虹の松原 唐津市内 	<ul style="list-style-type: none"> 15名 15名 	<ul style="list-style-type: none"> ・唐津市民等 約7,000名 ・唐津市民等 約26,750名 	19,182
地域環境に関する情報の収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ●環境学習コーディネート <ul style="list-style-type: none"> ・エコカルタ大会 ・町田川自然しらべ 	<ul style="list-style-type: none"> 5/13 6/28 	<ul style="list-style-type: none"> 鏡山小学校 町田川 	<ul style="list-style-type: none"> 1名 4名 	<ul style="list-style-type: none"> 鏡山小学校4年生 長松小学校3年生 	0
まちの景観に関する情報の収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業	●唐津市都市計画審議会	通年	唐津市内	1名	・唐津市民等	0

令和4年度は事業を実施していない定款に掲げる事業。

- ・生活環境に関する情報収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・生活環境に関する整備、保全、支援活動に関する事業
- ・防災を目的とした情報の収集、提供活動、講演会に企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・防災を目的とした整備、保全、支援活動に関する事業
- ・災害時における情報の収集、提供活動に関する事業
- ・災害時における危険度判定、復旧作業、支援活動に関する事業
- ・地球温暖化防止に関する情報の収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・地球温暖化防止への取り組み、推進、支援活動に関する事業
- ・まちの景観に関する整備保全、支援活動に関する事業
- ・耐震、免震、耐風設計に関する情報の収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・その他目的達成のために必要な事業